

CE連盟意見交換会



若手の会の
活動紹介

■若手の会の昨年6月以降の動きについて

(1) CE連盟との意見交換会との感想の共有

- ①2024/6/21開催 中部支部若手の会との交流会（36名参加）
- ②2024/11/8開催 沖縄地域若手交流会（29名参加）
- ③2024/11/21-22開催 全国若手交流会（55名参加）

(2) その他若手の会のアクション

- ①沖縄地域若手交流会の議論
- ②全国若手交流会（建コンのビッグピクチャーを描くをテーマに議論）
- ③建コンビジョン2025委員会との意見交換会

■本部若手の会のアクション

コンサルティングエンジニアリング連盟（CE連盟）との意見交換

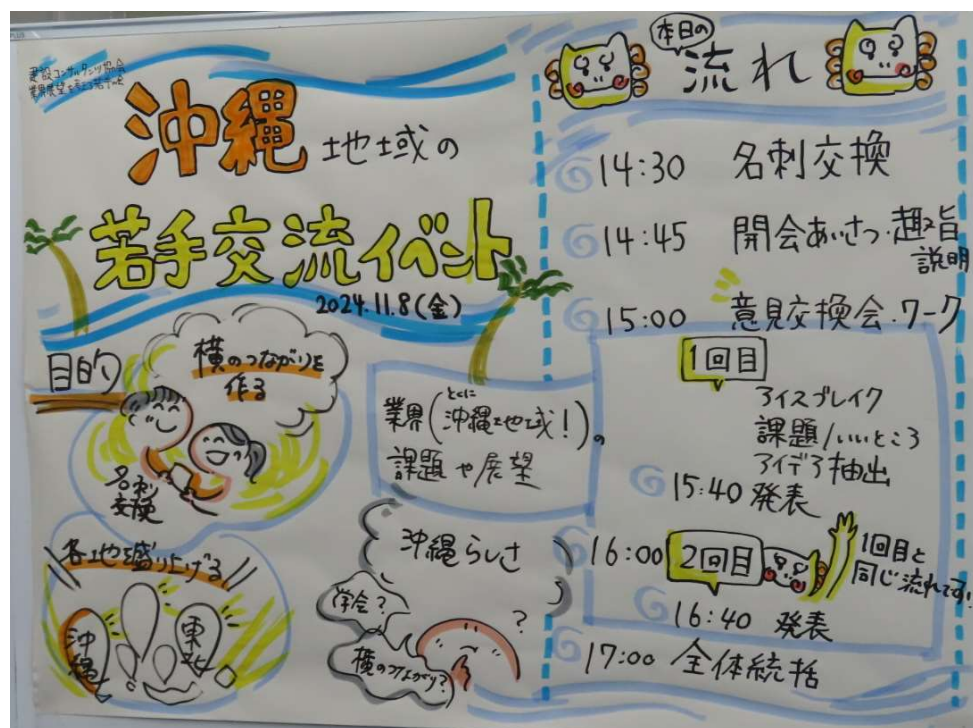
- ▶建設コンサルタントに理解のある政治家を支援する団体であるCE連盟との意見交換を実施し、建コン若手の思いや考えなどを共有。



■本部若手の会のアクション

①建コン沖縄若手交流会を開催

▶沖縄の建コン若手との交流会を開催し、沖縄独自の建コンの課題についてを議論。





■本部若手の会のアクション

②建コンのビッグピクチャー

シナリオプランニング

将来起こり得る環境変化を複数のシナリオ代替案として用意し、
それに対する複数の戦略代替案を検討する手法のこと

業界の将来を正確には予想できない

外部環境要因＝リスクから、起こりうる業界の変化（シナリオ）を考える。

シナリオに対し、業界のあるべき姿・理想像（ビッグピクチャー）を語り合った



手塚 貞治 てづか さだはる

國學院大學経済学部教授
立教大学ビジネススクール兼任講師
中小企業診断士



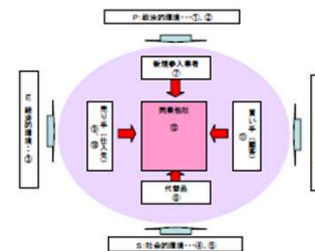
基本プロセス

第1ステップ:リスク要因棚卸し
外部環境要因を全て洗い出す

第2ステップ:リスク要因評価
「自社への影響度」と「不確実性」との2軸で評価し、高リスクの2要因を抽出する

第3ステップ:シナリオ作成
2要因の変化に応じて4通りのシナリオを作成する

第1ステップ:リスク要因棚卸し



第2ステップ:リスク要因評価



第3ステップ:シナリオ作成



■本部若手の会のアクション

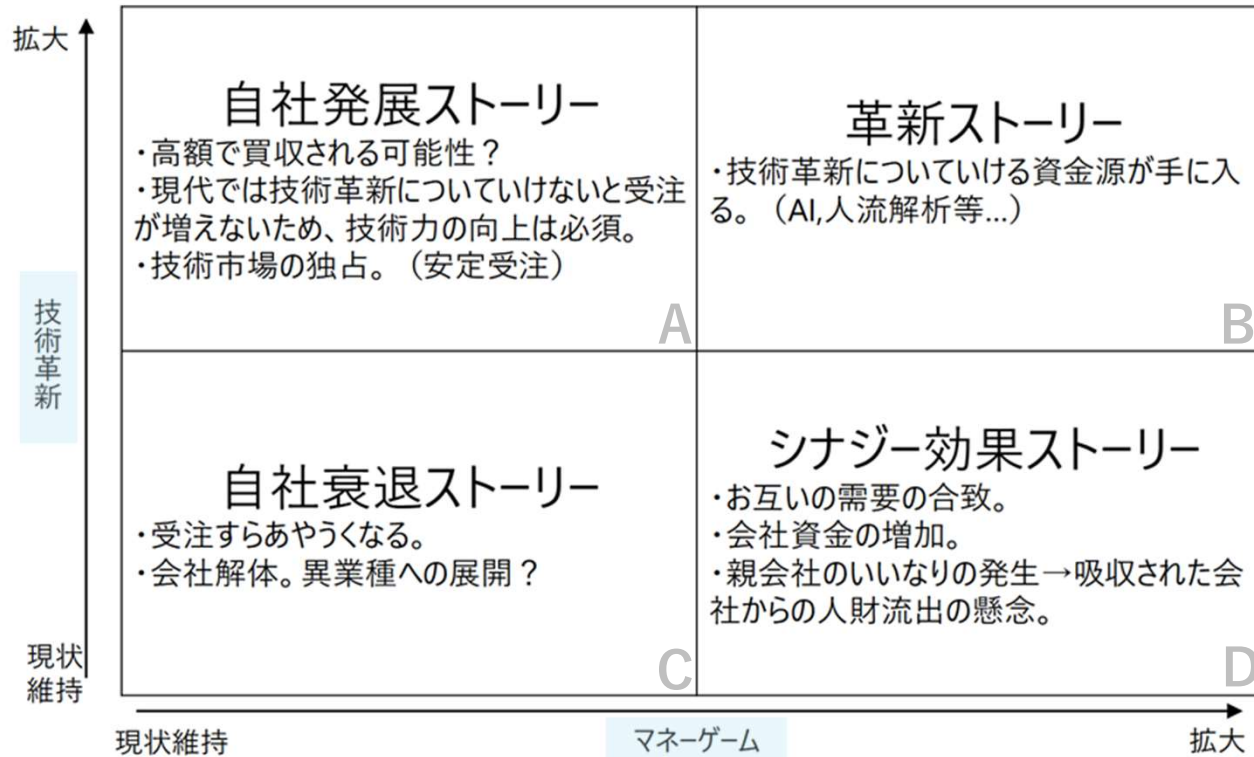
②建コンのビッグピクチャー

主な外部環境要因＝業界が抱えるリスク

- 技術系** : 次世代モビリティ（空飛ぶ車・ドローン）／技術革新／新技術（超効率化技術）の普及／AIを用いた設計の代替化／バーチャル空間の発展
- 市場** : 大手コンサルタントの地方市場進出／マネーゲームとM&A（企業買収）／大規模ゼネコンの市場参入／海外企業の市場参入／海外からの発注／海外コンサルタント業の進出／戦略的コンサルティングの市場参入／異業種からの新規市場参入／AIを用いた新規市場参入
- 発注者** : 事業予算の増減／自治体の発注量の減少／税収の増減と政府の財政政策の不確実性／発注者の変化と受注動向／公共事業の内製化
- 業界内部** : 情報漏洩のリスク／技術差別化の難しさ／人材獲得競争／物価及び人件費の上昇
- 災害** : 大規模災害の増加／災害の激甚化と多様化

■本部若手の会のアクション

②建コンのビッグピクチャー



技術革新についていくためには、、、
⇒異業種とのタイアップ推進が必要

業界としてあるべき姿は何か
(どう輝いていたいか)

■本部若手の会のアクション

②建コンのビッグピクチャー

ネガティブなシナリオ案

【次世代モビリティ × 他業種の新規参入】

- ・ 空飛ぶ車時代へのシフトによる他業界が競合になる

【技術革新 × マネーゲーム】

- ・ AIや技術革新に資金的に対応できず、受注が困難になる

【海外発注 × M&A】

- ・ 海外有力企業による買収が進み、国内企業の存在感が低下
- ・ 海外コンサルの台頭で国内勢が淘汰される

【情報漏洩 × 大規模災害】

- ・ 災害時に情報漏洩や準備不足により建コンが機能せず国家的危機

【予算削減 × 受注動向の変化】

- ・ 限られた予算と仕事量により企業淘汰が進む

【自治体発注減少 × 戦略コンサル参入】

- ・ 戦略コンサルが人材を引き抜き、業界構造が崩壊

【物価・人件費高騰 × AI設計代替】

- ・ AIが設計を代替し、建設コンサル人材が職を失う

【技術差別化困難 × 災害（地震・噴火等）】

- ・ 他業種の参入で建コンの優位性が喪失する

ポジティブな案

【次世代モビリティ × 他業種の新規参入】

- ・ 空飛ぶ車時代に対応し、空と地上をつなぐインフラ整備に関与

【技術革新 × マネーゲーム】

- ・ AIや人流解析などの先端技術に資金投下し、技術革新に適応

【海外発注 × M&A】

- ・ 海外企業との連携強化でグローバル競争力を獲得

【情報漏洩 × 大規模災害】

- ・ 災害復旧における建コンの貢献が社会的評価を高める

【税制変化 × ゼネコン参入】

- ・ 得意分野の専門化と他社との協働により分業体制を確立

■本部若手の会のアクション

②建コンのビッグピクチャー

若手が思い描く輝く姿

- 建設業界にとらわれない 技術力の向上
- 海外志向の醸成
- 自衛力・技術力を向上させて、海外コンサルに負けない！
- 耐震・防災事業に日本コンサルの経験を活かす！
- 現実世界で起きる災害をバーチャルでシミュレーションする！
- 災害から国、世界を守る建コン！

これからの業界に求めること

- 異業種とのタイアップ
- ぜひ一緒に若手を信じて応援して
価格より質で末永く持続可能な業界に！
- 若手の技術力向上に向けた講習会の開催
- 若手の年収アップ

- ・オープンイノベーション推進
- ・建設コンサルタントの
地位・魅力の向上
(建コンビジョン2025)
- ・CE連盟・建設コンサルツ協会
との連携



■本部若手の会のアクション

③建コンビジョン2025との意見交換会

働き方改革・魅力アップ向上に関する14の提案として建コンビジョン2025に掲載



●建設コンサルタントの地位と魅力の向上への挑戦

建設コンサルタントの地位向上を図るために、高度な技術に対する適正な対価、知的財産権、契約の性質（請負・準委任）、損害賠償上限設定、法制化（職業法、資格法）といった法制度面での課題とともに、働き方改革やコンサルタント技術者の呼称といった魅力アップの課題に取り組みます。

「業界展望を考える若手の会」による働き方改革・魅力アップに関する14の提案

- ① 勤務時間の変更（フレックスタイム、時差出勤）
- ② サテライトオフィス＆コワーキングスペースの活用（所属拠点以外の支社・支店、レンタルスペース等の活用による通勤・出張時間の削減）
- ③ 新規ツールの活用（WEB会議システム、チャット、データのクラウド化）
- ④ IT機器類の支給（ノートPC、スマートフォン、タブレット等）
- ⑤ ノー残業デーの実施（建設コンサルタンツ協会の取組、企業の取組、発注機関への働きかけ）
- ⑥ 時間外作業の規制（管理職の承認プロセス、PCロック）
- ⑦ 在宅勤務の実施（時間の有効利用、仕事と育児・介護の両立）
- ⑧ フリーアドレスの導入（整理整頓、ペーパーレス化）
- ⑨ オフィスカジュアルの導入（緊張感の緩和、コミュニケーションの活性化）
- ⑩ 受注目標の適正化（過度な目標の解消、特定の社員・時期の業務集中緩和）
- ⑪ 勤務地・勤務時間の希望制度（私生活と仕事の調和）
- ⑫ 副業（多様な自己実現の場）
- ⑬ 休暇制度（男性育児休暇、時間単位の有給休暇）
- ⑭ ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進（多様な価値観の社員によるイノベーション創出、多様性を尊重する風土・文化による信頼関係構築）

■若手の会が第2回意見交換会に望むこと

(1) 建コンの提案と要望に対する国及び議員の取組みについて

若手の会としても「自分ゴト」にできるように理解を深めたい。

(2) 我々のビッグピクチャーのような未来に向けての議論

協会やCE連盟としてどのような協力体制が構築できるか。そのために今何ができるか？

■期待すること

(1) 前回同様、ざっくばらんな雰囲気での意見交換会の継続

建コンアカデミアのような場でのご講演や政治を考える必要性に関するイベント？

抵抗感なく政治と真剣に向き合うか？自分ゴト化できるか。

(2) 建コンビジョン2025やビッグピクチャーに向けた支援